中部大学人文学部歴史地理学科・大学院国際人間学研究科 シンポジウム＋巡検企画

庭園を読み解く

（中部大学人文学部歴史地理学科・大学院国際人間学研究科共催）

参加申し込み
参加費
一切不要

シンポジウム　庭園研究の可能性を探る ―「支配」「統合」「象徴」から庭園を読む

シンポジウム開催の趣旨

このシンポジウムでは、美の対象としてではなく、政治的支配や人心の統合、さらにはそれらを演出する象徴性といった観点から庭園を読み解く、という試みを通じて、様々な学問分野から庭園を研究する可能性を探りたいと考えています。会場にお集まりの皆さん、報告を聴くだけではなく、円座を通じてこの試みに奮ってご参加ください。

２０１７年６月３日（土）午後１時～４時３０分

会場：中部大学三浦記念会館（名古屋鶴舞キャンパス）
大ホール

＊三浦記念会館はJR中央線・鶴舞駅北出口すぐにございます。
＊駐車場はございませんので、公共交通機関等をご利用ください。

報　告　（午後１時～３時）

篠宮　雄二　「大名庭園に『支配』『統合』『象徴』を見ることは可能か？」
（中部大学人文学部歴史地理学科・大学院国際人間学研究科教授　日本近世史）

佐々井　真知　「イングランド王ヘンリ８世の庭園―史料から読み解くその役割―」
（中部大学人文学部歴史地理学科講師　中世イングランド史）

林　　上　「『世界』を表現する縮小モデルとしての庭園」
（中部大学人文学部歴史地理学科・大学院国際人間学研究科教授　都市地理学）

円　座　「語り合おう！　庭園研究の可能性を！！」（午後３時１５分～４時３０分）

話題提供者　**白幡　洋三郎**（中部大学人文学部客員教授　比較文化史）

巡検企画 ブラ・ちゅうぶ！？
鶴舞公園を読む－歴史学・地理学から庭園を読む－

講　師：**山元　貴継**
（中部大学人文学部歴史地理学科・大学院国際人間学研究科准教授　歴史地理学）

なぜ、そこに鶴舞公園があるのか？名古屋を代表する鶴舞公園の地理的な特徴やその成り立ちについて、公園内を歩きながら、みんなで考えてみましょう。鶴舞公園に隠された秘密を知りたいあなた、是非、お気軽にご参加ください。

２０１７年６月３日（土）午前１０時１０分～１１時４０分

集合場所：中部大学三浦記念会館　１階ロビー（１０時集合）　＊雨天決行

中部大学春日井キャンパス内

問い合わせ先：中部大学人文学部歴史地理学科　篠宮研究室
〒487-8501　春日井市松本町1200
電話：0568-51-8591（直通）　FAX：0568-52-0622

このシンポジウムは、中部大学2016年度学部長裁量教育研究支援経費を活用した研究成果の一環です。